

近藤 高弘

変容の刻 ~Metamorphose~

2007年1月2日[火]—3月31日[土]

[作家によるギャラリートーク] 2月18日[日]、3月4日[日] いずれも14時~

開館時間：9時30分~17時30分[入館は17時まで] 年中無休

入館料：一般1,000円[4枚セット3,000円]

大学生800円/高校生500円/中学生以下無料

※近藤高弘展開催期間中は、第5室「古萬古の名陶」の展示はお休みさせていただきます。悪しからず御了承ください。

Metamorphose

Takahiro Kondo

Continues to develop in new and innovative ways
while at the same time revisiting key themes and traditions.

現代の重要なテーマや伝統を重んじながら、新しく、そして革新的に発展し続ける

変容の刻 ~Metamorphose~

近藤 高弘

近藤高弘は、染付の伝統を現代に伝える近藤家に生まれました。祖父・父が染付によって自然の生命を描いてきたのに対し、近藤はその精神を受け継ぎながらも素材や技法を限定することなく、伝統的な染付に代わる現代に相応した造形を追究。常に変革を遂げ続けながら、研ぎ澄まされた感性と判断で、時代と対峙した制作活動を続けているアーティストです。緊張感のある幾何学的・抽象的な造形や、金や銀・プラチナを陶に結晶させた「銀滴彩」の技法、「[白]の静寂」の世界など、次々と新しい領域を開拓。2002年には、スコットランドのエンバラ国立芸術大学大学院に籍をおき、ガラスと陶を組み合わせるといった表現方法を自らのものとしています。

これらの技術の探求により得た造形言語を駆使し、自然あるいはそれを内包する宇宙の森羅万象を現代に表現。常に新しい陶・造形世界を構築しようとする試みは陶芸界だけではなくFINE ARTの世界でも十分に評価されるべき活動であるとも言えるでしょう。

その活動は日本国内にとどまらず、1990年のブラジル・サンパウロ美術館を皮切りに、イギリス、アメリカなど世界各国の美術館から招聘を受け、展覧会が開催されています。また、メトロポリタン美術館を始め世界各国の美術館に作品が収蔵されていることは、彼の理念と造形が単なる日本の陶芸と言う枠を超えた活動であると評価されていることの証左ともいえるでしょう。

本展では、近藤高弘の伝統的染付作品から幾何学・抽象的染付作品（時空壺・次元陶管）、また銀滴彩や新作のミストシリーズなど、初期から現在に至る活動の軌跡を一堂に展示するとともに、平面作品や写真、オイルシリーズなどもあわせて紹介。陶芸界のみならず、広く学術文化の領域でも注目されているその表現活動の全貌に迫ります。

(註)近藤家 祖父・重要無形文化財保持者 近藤悠三、父・近藤 潤



パラミタミュージアム開館記念展/2003年



プロフィール Profile

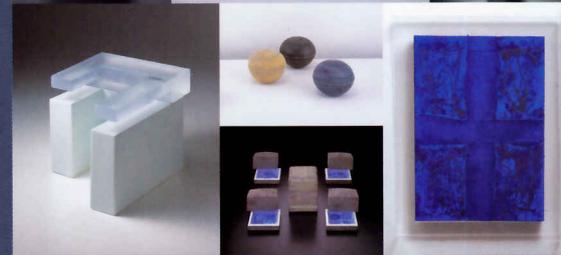
- 1958年/京都市生まれ
- 1982年/法政大学文学部卒業
- 1985年/京都府立陶工訓練校修了
- 1986年/京都市立工業試験場修了
- 1994年/京都市芸術新人賞受賞
- 2002年/文化庁派遣芸術家在外研修員
- 2003年/エンバラ・カレッジ・オブ・アート マスター修了
- Inglis Allen Masters賞受賞

主な個展 Main Solo Exhibitions

- 1990年/【SOMETUSKE】サンパウロ美術館(ブラジル・サンパウロ)
- 1992年/【染付とドローイング】麻布美術芸芸館(東京)
- 1993年/【泥 ing】大阪府立現代美術センター(大阪)
- 1994年/【Blue Time 1200】高島屋(京都)
- 1995年/【エンバラ芸術祭招待・スコットランド国立博物館(英国・エンバラ) イムラ・アート・ギャラリー(京都'97,'99)
- 1997年/国際コンテンポラリーアートフェスティバル(NICAF・東京) 【次元陶管】高島屋(京都)
- 1999年/Gallery 213(フランス・パリ) 【銀河落九天】光文(名古屋) 【龍水】和光ホール(東京)
- 2000年/スコティッシュ・ギャラリー(英国・エンバラ)
- 2001年/【銀河21】高島屋(京都・東京・岡山)
- 2002年/Barry Friedman Gallery(米国・ニューヨーク) 【銀河聖水】和光ホール(東京)
- 2003年/【青のゆくえ】パラミタミュージアム 開館記念(三重)
- 2004年 スコティッシュ・ギャラリー(英国・エンバラ)
- 2005年/【白の静寂】高島屋(京都) Barry Friedman Gallery(米国・ニューヨーク) 【陶からの道程】和光ホール(東京)
- 2006年/【森羅万象】天満屋(福山・岡山・広島)

パブリックコレクション Major Public Collections

- サンパウロ美術館
- フィッツウィリアム美術館
- スコットランド国立博物館
- ブルックリン美術館
- メトロポリタン美術館
- スペンサー美術館
- ヒューストン・ファインアート・ミュージアム
- ミネアポリス・インスティテュート
- アート&デザインミュージアム
- ウルスター国立美術館
- ロード・アイランド・スクール・オブ・デザイン美術館
- パラミタミュージアム
- ミホミュージアム



1	2
3	4
6	7
	8

- 1: アクエリアス/2002年
- 2: ミスト'05/2005年
- 3: 銀河/2001年
- 4: ドローイング/1992年
- 5: 時空壺/1996年
- 6: 零度/2004年
- 7: 龍水玉/2000年
- 8: 次元陶管/1999年
- 9: 「青」泥ing/1996年

www.kondo-kyoto.com

【変容の刻：巡回予定】

成羽町美術館(岡山県高梁市)
2007年7月27日-8月26日
お問い合わせ Tel.0866-42-4455

京都芸術センター(京都市中京区)
2007年9月1日-9月24日
お問い合わせ Tel.075-213-1003

Metakondo Takahiro

paramitamuseum

財団法人岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

http://www.paramitamuseum.com

E-mail=office@paramitamuseum.com



MAPCODE 566359095

交通機関

[自動車] 東名阪「四日市IC」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5Km
無料大駐車場(普通車100台、大型バス駐車可)
[電車] 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車。西へ300m。
477号線沿い北側 全館バリアフリー対応、常備椅子4台